

家庭ごみの一部有料化及び事業ごみの手数料変更計画(案)に関する意見募集の結果について

令和4年2月14日

新居浜市 市民環境部 ごみ減量課

- 1 意見募集期間 令和4年1月4日（火）～令和4年1月31日（月）
- 2 意見提出人数 77人
- 3 意見提出件数 197件
- 4 提出された意見の概要と意見に対する考え方

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
1	清掃センターへ直接持ち込む剪定くずは、減額すべきだ。できないなら、家庭での焼却を可能とするか、軽トラックを無料で貸し出すべきだ。	直接搬入ごみに係る料金は、ごみの種類に関わらず、ごみの重量で決定しています。剪定くずは何回かに分けてごみステーションに排出する等のご協力をお願いします。なお家庭での焼却（野焼き）は、法律で原則禁止されています。また、排出者の責任があることから、自己搬入の車両手配は各自の責任で行うか、一般廃棄物収集運搬業者に依頼することとなります。
2	提案として、持ち込みは1回100kgまで100円にする。又は、1か月1,000kgまで1,000円とする。	ごみの料金設定は、施設建設費を除くごみ処理経費の約1/2を根拠としています。また、より大きな減量効果を生み出すこと、施設の管理の面で時間がかかる料金徴収の機会を減らすこと、少量持ち込みを抑制することを目的に一定量まで一律料金としています。
3	有料化するならまずは、大型ごみから始めるべき。	新居浜市は他市から比べ、直接搬入ごみが極端に多いため、まずは直接搬入ごみの減量を目的とした有料化が必要としました。大型ごみは収集ごみの2%未満に過ぎず、減量効果は低く、また、直接搬入ごみを誘発する可能性もあるため、直接搬入ごみと合わせて実施することとしています。
4	10月開始は性急すぎる。周知が足りない。	利用者への直接告知や、市政だより、市ホームページ、公式SNS、チラシ等での広報、自治会回覧、タウン誌、看板等さまざまな手段を活用し、周知に努めます。
5	一回1,000円/100kgは高すぎる。持ち込みの有料化は大反対だ。	ごみを減らすためには、市民一人一人が生活スタイルを見直し、ごみを減らす努力や工夫をする必要があります。ごみの有料化は、経済的な負担をお願いすることにより、少しでもごみを減らそうとする意識を持っていたらこうするものです。ごみを減らすことで、ごみ処理にかかる費用が減り、市民全体の負担の軽減、持続可能なごみ処理体制の確保につながると考えています。
6	丁寧に必要性を市政だよりの特集等で説明し、市民の理解を得ることが重要。	ご意見のとおりです。市政だより等の広報や様々な説明の機会を通じて、市民の理解を得るよう努めてまいります。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
7	妥当な手数料水準については、減量効果と、市民に対して過剰な負担にならず受け入れてもらえる可能性の高い水準を総合的に勘案すべき。	手数料につきましては、直接搬入ごみの抑制と市民の受容性とのバランスを考慮し、料金設定を見直します。計画（案）の内容で、手数料体系「搬入量50kg以下は、搬入1回ごとに定額500円。搬入量50kgを超える場合は、搬入1回ごとに定額500円に、50kgを超える10kgごとに100円を加算する。」に変更します。
8	市の課題として事業ごみが多い。また、家庭ごみの中に中小規模の事業ごみが混じっているのでは。	事業ごみが多いことはご指摘のとおりです。今後、料金の見直しや、産廃の受入見直しなどを検討していきます。また、事業ごみは、ごみステーションには出せません。確認できた場合は、直接、指導を行っています。
9	持込が増えているのは、自治会未加入で締め出された方が増加しているのでは。コミュニティが崩れているのは市政の問題。	市は市民の自治会の加入を推進しています。自治会未加入者でも同じ地域に住む住民として、ごみを捨てる場所に困らないよう、未加入者が自治会管理ごみステーションの利用できるよう自治会に対しご理解、ご協力をお願いしています。
10	導入後にも得られた効果や課題、徴収手数料の用途などについて十分な説明をすべき。効果の検証や点検、見直し等のチェックを行う必要がある。	ご意見のとおりです。新居浜市のごみ事情について、毎年分析し、ホームページ等で公開します。また、効果や課題を分析し、今後の見直しに活用します。
11	指導員や監視員、あるいは「ごみアドバイザー」といったような新居浜市民の組織を形成し地域自治の向上につなげる。	現在、市民の方に環境美化推進員を委嘱し、環境美化に関する啓発指導や市への情報提供・提案を行うとともに、自ら環境美化活動を行うなどの地域美化活動を行っていただいています。
12	事業系資源リサイクルルートの構築とくに中小企業規模事業者に対する情報提供等が必要。	ご意見のとおりです。事業系ごみの資源リサイクルルートの構築や中小規模事業者に対する情報提供等に努めます。
13	大型ごみは、一家庭年間5個まで無料とか、一定の無料範囲を設けてほしい。また、低所得者世帯に対する配慮をお願いしたい。	等しく市民の方に少しからでもごみを減らす意識を持っていただくため、無料範囲や低所得者に対する減免等は設けていません。
14	計画は、「ごみの処分量」を減らそうとしているように思える。根本的な解決のため、「ごみの発生量」を減らす施策に期待する。	ごみの発生量を減らす必要があることは、ご指摘のとおりです。ごみの発生量を減らすため、3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進していますが、有料化によるごみに関するコスト意識が働くことで、さらに3Rの推進が図られるよう、食品ロスの削減、プラスチックごみ分別、リサイクルルートの拡大や誘導に取り組んでいきます。
15	市外からの持込を取り締まってもらいたい。	市外からの搬入ごみであることが確認できた場合は受入れをお断りしています。無料であるため偽って持ち込むケースも想定されますが、有料化後は改善されると考えています。
16	高い料金設定のため、不法投棄が増えるのでは。	Q2、Q7回答をご参照ください。なお、不法投棄に対しては、ごみパトロールの強化や監視カメラの設置のほか、警察等と連携し厳正に対処します。
17	すべて10kgで100円の料金設定にすべき。すべて計量後に、現金支払いを希望する。	Q2、Q7回答をご参照ください。手数料券としたのは、減量効果の期待からですが、新居浜市は直接搬入台数が多すぎて、全て10kg100円は、施設機能の維持ができず導入できない事情があります。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
18	100kg以下を一律1,000円とする理由で、より大きな減量効果を生むためとあるが、なぜ減量されるのか。減る分はどこかに不法投棄されるためでは。	100kg以下を一律1,000円とする静岡県三島市の事例では、直接搬入ごみが有料化翌年度に約45%減り、合わせて家庭系収集ごみも約6%減っており、このことは有料化によるごみに対するコスト意識が働き、不法投棄ではなく、ごみを減らそうとする市民意識が醸成につながったことによるものと分析されています。
19	出口での料金徴収を減らしたいとあるが、手数料券を販売するスーパー等外部への費用が発生し疑問だ。	手数料券は、現金徴収による施設内の渋滞を回避するために導入するものです。市民の方が身近で購入しやすいようスーパー等での販売を予定していますが、販売手数料の軽減につながる販売方法も検討いたします。
20	少量持込を防止したいとあるが、少量持込することで一般ごみ収集が減っているのでは。	本来、直接搬入制度は収集対象外の一時多量ごみのための措置であり、家庭ごみの適正処理は、分別等のルールを守って定期収集に出していただくことで推進できると考えています。直接搬入ごみが増え続ける一方で、定期収集ごみは減少しており、収集の非効率化やリサイクルの推進に悪影響が懸念されています。
21	この機会に増収を図ろうという考えが垣間見え賛成できない。	ごみ減量を進めることが目的であり、ごみに対するコスト意識を生む手段となるのが有料化です。財源の確保を目的とするものではありません。
22	大型ごみは、大きさや重量等で料金を区分すべき(50円～300円券)。	ご意見は理解できますが、大型ごみの料金は、円滑な有料化の導入のため、わかりやすく取り扱いしやすい料金であり、直接搬入ごみの手数料とのバランス・減量へのインセンティブを考慮し、経費の約1/2である200円/1点を設定しました。
23	不法投棄などで自治会からの通報・回収依頼があった場合、具体的な対応策について検討をお願いしたい。	自治会等から不法投棄の通報・回収依頼が寄せられた場合には、警察等と連携し厳正に対処するとともに、回収についてはケースにあわせて早期収集の実施や管理者への働きかけ等の対応を行います。
24	処理券をスーパーだけでなくコンビニでの販売することの検討をお願いしたい。	市民の方が身近で購入しやすいようスーパーやコンビニ、市役所等の公共施設での販売を予定しています。
25	家庭ごみで100kgは多すぎる。細かい設定をしてほしい。10kgで100円とか50kgで500円とか。	Q2、Q7回答をご参照ください。
26	一般家庭では100kg以上の搬入はあまりないと思うので、重さによって金額を決めればよい。	Q2、Q7回答をご参照ください。
27	1回に1,000円は高いと思います。重量を段階にして、値段を考えてもらいたい。何kgまでいくらか、たとえば、20kg、40kg、60kg、80kg、100kgと分けてほしい。	Q2、Q7回答をご参照ください。
28	有料化は、賛成。(100kg以下の)搬入量は、もう少し細分化してほしい。	Q2、Q7回答をご参照ください。
29	持って行く場合、トラック等ない人は乗用車で持って行く。何回かに分けて行くと1,000円×〇回になって高くなる。少量の場合、それなりの金額にしてもらえれば有難い。ちょっと高すぎると思う。	Q2、Q7回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
30	搬入量100kgが最小単位になのは、搬入する立場からすると、多すぎて不便だと思う。一度に100kg搬入することはないので、最低でも、50kg500円位の設定にしてほしい。事業系ごみが10kgごとの設定であるのなら、それに合わせて、10kgごとに設定してもいいのでは。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
31	世帯の人数により、ごみの搬入量に差が出ると思うので、高齢者等には1,000円の負担は高額であり、搬入手数料をもう少し細かく設定した方が良くと思う。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
32	家庭で100kgとゴミがあるが、その物自体に持って行く車がない。100kgと言うより、もう少し少なくして、家庭ではもう少し分割してほしい。1回100円でどうか。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
33	手数料について再検討をお願いする。他市の直接搬入方法であってほしい。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
34	量（ゴミ）によって金額を設定してほしい。ゴミ1回につき1,000円は高すぎる。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
35	搬入量を100kg以下でなく、もう少し細かく設定してほしい。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
36	有料化で懸念される点は、ゴミステーションに大型ゴミを放置されることだ。自治会の方の負担が増えることと、放置することで回収料を逃れる不公平感は納得を得られない。不法投棄には厳しい対応が出来るようにすることと、防犯カメラなどの設置を進めることが必要だ。ゴミステーションにゴミを放置すると、誰でも棄てていいと勘違いされて、あっという間にゴミで溢れるので、不法投棄のゴミは早めに撤去すべきと思うが、有料になるとその辺りの対応がどのようになるか心配だ。これまで以上にルールを守れない人を厳罰にすべきだと思う。	ゴミステーションの不適正排出に対しては、自治会に対する監視カメラの設置補助を行うとともに、ごみパトロールの強化、取り残しごみの早期収集に努めます。不法投棄については、Q16、Q23回答をご参照ください。
37	家庭ごみの有料化は理解できるが、焼却場への直接搬入をいきなり100kgまでを1,000円とするのは厳しいと思う。市民のごみ減量に対する意識向上は重要だが、生活している以上、ごみは出るものだ。ある程度は市民が利用しやすい方法や金額設定が重要ではないか。最初は10kgあたり50円くらいの単位で、その後状況に応じて、金額の改定を検討してはどうか。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
38	支払い方法もクレジットカードやpaypayなどの電子決済を導入し、簡素化迅速化を図るべきと思う。	クレジットや電子決済については、搬入時の利便性の向上を図るものであり、処理施設への搬入の抑制を図る観点から導入は見送っています。
39	私は直接搬入や戸別収集の有料化も必要と思うが、市内各地域のゴミステーションへのごみ出しも新居浜市民専用のゴミ袋を使用し有料化する方法も併せて必要と思う。	ご意見のとおりです。ごみ袋の有料化については、今回の有料化実施後の効果、影響を分析した上で導入の必要性を検討します。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
40	搬入ゴミ有料化に伴い、市内各地域のゴミステーションに大型ゴミなど持ち込む悪質行為が増える。私の家のすぐ西側にゴミステーションがあり、現在でも収集不可のゴミを持ち込んだり、放置されたゴミによる悪臭に大変困っている。また、市内各地域のゴミステーションに未回収ゴミが放置されていたり、清掃されず、衛生状態が悪いところが多くみられる。	Q36回答をご参照ください。
41	有料化で逆に不法投棄が増えて町が汚くなる懸念の方が大きい。	Q16回答をご参照ください。
42	今年の10月実施ということだが、周知が足りない。	Q4回答をご参照ください。
43	現在のごみ焼却施設の収支を明確に市民に提示してほしい。	これまでもHPで新居浜市のごみ事情を公表していますが、よりわかりやすい情報提供に努めます。
44	ほとんどが収集ごみにまわってごみ減量につながらない。	Q18回答をご参照ください。
45	一人当たりのごみの排出量の少なさでトップレベルの松山市のごみの施策を参考にしてください。	今後とも松山市をはじめ先進都市の取り組みを参考とします。
46	持込の設定料金が高すぎる。少なくとも500円/50kgの設定を追加すべきだ。	Q2、Q7回答をご参照ください。
47	西条、今治と同じように100円/10kgの料金設定としてほしい。	Q2、Q7回答をご参照ください。
48	収集ごみが減っているのは、自治会に入る人が減ったり、朝早い収集に間に合わず溜めて直接搬入するひとが増えているのではないか。そこを議論せずに家庭ごみ（持込み）が増加していると問題にするのは前提条件としてすっきりしない。	Q9回答をご参照ください。
49	全体的なごみの量を減らしたいならば、有料化より前に啓蒙活動をすべきだと思うが、これまで効果的な活動はしているか。	収集の細分化、資源ごみ集団回収、生ごみ処理容器設置補助と、一般的に他市で行われている施策も含め、本市独自の不用品伝言板制度、マイバッグの持参運動などに取り組んでまいりましたが、効果は限定的です。全国的には、ごみ減量は、様々な減量施策とともに、ごみの有料化による経済的動機付けにより進めております。今回は、有料化といっても、直接搬入ごみと大型ごみ収集のみですが、まずは、ごみに係るコスト意識の醸成を考えていただくことが重要であると考えています。
50	市の担当課や、市及び指定管理者（地方自治法第244条の2）が管理する施設から発生する廃棄物を、当該職員自らが搬入する場合は減免になるそうだが、有料化を検討している市が減免対象なのはおかしいと思う。	市職員が自ら搬入する場合は、同一行政団体内でお金を回すだけになるため、事務効率化の観点から減免としております。なお、市の施設でも業者に委託した場合は有料となります。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
51	不法投棄が増えるので有料化はやめてほしい。ごみ無料は新居浜のいいところだ。	不法投棄についてはQ16回答をご参照ください。家庭ごみを全て無料としているのは県内で新居浜市だけですが、ごみ排出量もトップクラスの多さになっています。この結果、他市より多くのごみを全て市民の税金で処理することとなり、ごみ減量に努めていただいている市民の人の負担も多くかかっています。みなさんに等しくごみ減量に努めていただくため、有料化することにご理解ください。
52	自治会で管理するごみステーションの取り残しごみを施設へ持ち込んだ場合の手数料は無料にしてほしい。	ごみステーション管理者により搬入される取り残しごみについては減免することとしています。手続き方法については、今後詳細を決定し、自治会等へ通知します。
53	不法投棄が増えるためかえって非経済的だ。	Q16回答をご参照ください。
54	コロナ禍のタイミングで有料化すべきでない。	直接搬入ごみや大型ごみの有料化は、市民全員が等しく利用するものではないこと、ごみステーションを利用することで有料化を回避することができることから、有料化の実施は可能であると考えています。
55	有料化に反対。有料にするにしても、近隣のように、30kgまで無料、とか10kgで100円のようにしてほしい。	Q2、Q7回答をご参照ください。
56	計画について賛成です。いつまでも無料の対応はごみに対する市民の意識向上のためにもまた資源(モノ)の有効活用、大切に作る姿勢・行動を促すためにも、そろそろ考えを変える必要があります。	ご意見のとおりです。Q51回答をご参照ください。
57	資源ごみの有効活用及びごみの減量のために、今東京の世田谷で実験的に実施されている各家庭で不用となったものを行政が用意した場所へ各個人が持込みそこで格安or無償でほしい方に持って帰ってもらうことでごみの減量を推進しているとのこと。この世田谷方式を検討してはどうか。	今後のごみ減量、3R推進施策の参考とさせていただきます。
58	搬入ごみの有料化計画は良い案だと思いますけど、せめて半額にできないでしょうか。少し高すぎるのでは。	Q2、Q7回答をご参照ください。
59	不法投棄やごみ屋敷が増えるのでは。	Q16回答をご参照ください。なお、ごみ屋敷については、自治会、民生委員等と協力して指導等対策に取り組んでまいります。
60	引き取り業者を2～3件、市からの委託された所にまず持って行ってもらい、買ってもらえない物は業者が何月何日に搬入日を教えて行ってもらう。市と連結しておかなければいけない。市に問い合わせがあれば市で搬入日を伝える。要は予約を受けて市民はその時間に持っていくようにすればよいと思う。これにより減量効果が生まれる。また業者が買い取った品物は世界に輸出すればよいと思う。商品のリサイクルにもなるのでは。	現時点では、搬入台数が多すぎて、予約制度の導入は困難と考えています。今後のごみ減量、3R推進施策の参考とさせていただきます。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
61	運転免許書の確認もしてはどうか。	市外からのごみの持込み等の疑義がある場合には、清掃センター等において運転免許証の確認を行っています。
62	直接搬入ごみの有料化（一律1,000円）になると直ちに山林、河川への不法投棄となり環境汚染が心配だ。	Q16回答をご参照ください。
63	高齢者で断捨離の最中。分別して各ステーションに出してはいるが、月何度かは処分場通いしている。むろん搬入量は30～50kgの少量だ。（大量の廃棄物は家の中に置くことが出来ないのので）有料化は納得できるが、料金の件（西条・今治の例）をもう少し検討してほしい。	Q2、Q7回答をご参照ください。
64	家庭から出るごみを減量化するためには、生ごみを堆肥化して再利用するか自分で焼却する以外の方法はありません。したがって、一般ごみを減らすことは不可能です。	ごみの有料化がごみを減らそうとする経済的動機付けとなると考えています。生ごみのたい肥化のほかにも、ごみになるものを買わない、不用なもののリサイクルショップやフリーマーケットサイトの活用、集団回収、地元の古紙・金属業者の活用などの活性化を期待しています。また、生活で出たものは、分別ルールに従い定期収集を利用していただくことで、より資源化が促進できると考えています。
65	家庭ごみを施設に搬入してくれるということは、市が回収する手間を市民が負担してくれていることであり、搬入量が多いということは、むしろごみ減量に関して、市民が協力的であるということではないか。	Q20回答をご参照ください。
66	有料化することにより、定期収集のごみが増えることになり、定期収集の人員やトラックをふやさなければいけなくなり、むしろ経費がかかることになる。	Q18、Q20回答をご参照ください。
67	有料化することにより、山等への不法投棄が増える恐れがある。その対策として、パトロールしたり、不法投棄されたごみを回収に回る方が経費がかかるのではないか。	Q16回答をご参照ください。なお、ごみパトロール車の増車等経費の不法投棄対策は、有料化による歳入を充てることとしています。
68	今回の有料化により、メリットがあるのは、定期収集の回収量が増えることや不法投棄の監視や回収等について、市から委託を受けることになる産業廃棄物事業者のみであり、市と産業廃棄物事業者の間に黒いものを感じざるをえない。	ごみの有料化は、ごみの減量化による経費の節減等の市民全体の負担の軽減や持続可能なごみ処理体制の確保につながることでメリットであると考えています。
69	愛媛県内の他市町村は、10kg単位での料金設定をしているにも関わらず、100kgまで1,000円というのは、どう考えても乱暴であり、市がごみの自己搬入を拒否していると思われても仕方がない。	Q2、Q7回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
70	今回の有料化は、明らかに住民サービスの低下であり、人口減少対策として、移住政策を積極的に進めるための障害となる。	有料化は、持ち込みを選択される一部の市民の方に受益者負担をお願いするもので、減量化が進むことにより市民全体の負担の軽減につながるものと考えています。ごみ減量に積極的なごみの少ない町、ごみの減量に高い意識を持つ市民がいることは、移住政策推進の支障となるものではないと考えています。
71	スーパー等で処理券を販売するシステムを構築することについて、新たな経費を要することになる。	スーパー等で処理券を販売するシステムを新たに構築する予定はありません。
72	他市からの搬入ごみの持ち込みを防止するためには、免許証等の本人確認をすればいいのではないか。	Q61回答をご参照ください。
73	有料化するのであれば、燃やすごみ以外のステーション数を燃やすごみ並みに増やすべきだ。	ごみゴミステーションの設置基準に基づき、今後も適正な運用を行ってまいります。
74	本意見募集案件について、ごみ減量課のホームページには、1月4日に掲載されていたにもかかわらず、プレスは、1月18日というのはあまりにも遅すぎで、明らかに意見の提出を減らすための方法で疑われても仕方がないのではないか。	計画案のパブリックコメント実施については、市政だより1月号にてお知らせを行い、1月4日から市公式ホームページにて掲載をしており、他のパブリックコメント募集と同様の取り扱いとしています。
75	1回あたり、1,000円という金額については、高額過ぎると感じる。わたしは、一般的な家庭ごみを持ち込むことがあるが、100キロを超えるという経験はない。なぜ西条市等他の市町村は、10キロ単位など比較的少量からの持ち込みを許可するのに、新居浜市は少量持ち込みを制限するのか。ゴミをどこにでも捨てられるより、きちんと持ち込んでもらいやすい方が、市内の環境美化、不法投棄の抑制につながると思う。	Q2、Q7回答をご参照ください。
76	無駄にチケットを印刷する経費、スーパーへ支払う手数料等考えると、その費用を純粋にごみ処理費用として活用すべき。入り口で受付をするのだから、支払いも受付で行えば良い。理解に苦しむ。	Q19回答をご参照ください。
77	剪定クズ・廃材・紙クズなど燃焼ごみについては、燃焼熱利用への発想転換をしてはどうか。（例えばバイオマス発電や地域暖房など。）また、生活物資の再利用方法を研究してほしい。	今後の施策検討の参考とします。
78	市や県で、プラスチック類の生活ゴミの発生を抑える政策をとるように、国などに提言をしてはどうか。（買い物をするたび考えさせられる。）	プラスチック資源循環促進法が令和4年4月から施行されるため、国や県では新たにプラスチックごみを削減する政策を打ち出しています。本市でも、プラスチック製品を含めた分別収集やプラスチック類の削減施策について現在検討しています。
79	ゴミの持ち込みは、市の収集運搬作業の負担を少なくしていると思う。これに料金を取るの逆さまではないかと思う。料金を取れば収集ゴミが増大すると思う。	Q20、Q22回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
80	また、不法投棄や農地などでの野焼きが増えるのではないかと思う。	Q16回答をご参照ください。なお、野焼きについては、法律で原則禁止されていますので、そのような行為を発見した場合には、ごみ減量課までお知らせください。
81	ゴミ処理は市民にとって大きな問題だと思う。どうすればより良い生活ができるのかを市の財政や環境づくりの基本をふまえて、市民に分かりやすく説明してから決めてほしい。	Q49回答をご参照ください。
82	有料化には賛成だが、料金設定は疑問。大型ごみは種類で金額に差をつけるほうがよい。	Q2、Q22回答をご参照ください。
83	100kg以下1,000円の設定は、不適正排出、不法投棄につながるため、手数料券100円を10枚つづりにしてを10kgあたりを100円とする方がルールを守ったごみ出しにつながると考える。	Q2、Q7回答をご参照ください。
84	有料化してもゴミを減量できないと思う。	Q2回答をご参照ください。
85	不法投棄が増えれば、環境が悪くなるし、その処理をする費用が増えてくると思う。有料化した意味はなくなるのでは。	Q16回答をご参照ください。
86	私は市の減量化への取り組みに於いて「市民への『ゴミ減量化についての』啓蒙が足りないように思う。「市民がゴミを減量する取り組みをする」そう言う意識を持つような啓蒙を工夫して頂きたいと思う。	これまでも、ごみカレンダーや分別大辞典、市政だより等、各種媒体で啓発活動に取り組んできましたが、より一層の効果的な啓発に努めます。
87	多くの市民が、納得行くよう時間をかけて決めて行く必要があるのでは。	Q6回答をご参照ください。
88	この頃のコロナのオミクロン株が蔓延し、生活が逼迫している時に有料化をして良いものか。	Q54回答をご参照ください。
89	計画も実施時期も決まっている中でのパブリックコメントはどうか。計画前に聞いてほしいと思う。このたびの有料化は突然のことで金額も大きいものであり納得ない。	Q2、Q7回答をご参照ください。
90	有料化すれば不法投棄が増えることが予想されるし、ゴミが減少するとは思えない。	Q16回答をご参照ください。
91	日常生活において家庭用ごみは、不必要な物、断捨離した物等どうしても捨てざるを得ない品物を直接搬入しているので有料だからと言って減量は出来ない。	Q5回答をご参照ください。
92	有料化してその都度1,000円を支払いするのであれば、どうしても朝のゴミ出しの中に混ぜ込んでしまう事になるでしょう。人間の心理としてそうなるでしょう。そして分別をすることなく、混在してゴミを出す家庭が出てくるでしょう。これでは集配業者も困ることになる。しかも、集配業者も分別外のゴミをその場に置いていく事になり、集積所が散らかってしまい、不衛生な場所になることが明らかだ。	Q36回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
93	100kgまで1,000円ならば、1回に搬出するゴミを出来るだけ多く搬出して100kgに近づける家庭が多く出るため、むしろゴミの量は増大すると考えられる。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
94	減量効果を生み出すとの考え方は、有料化すれば何故減量になるのか丁寧な説明が必要である。この計画書では納得できる説明がなされていない。	Q 6 回答をご参照ください。
95	有料化は、最初一時的にゴミが減るがその後は、慢性的に増えていく。ゴミにまでお金がかかるのは勘弁してほしい。有料化によりゴミ搬入のため市民の家計負担が増加する。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
96	施設出口での徴収を減らすという事であれば、知恵を出してやり方を変えれば適正管理は出来る筈である。こんな事は理由にならない。これまで通り家庭用ゴミは無料とすべきである。ゴミの処理については、少量であろうが多量であろうが廃棄しなければならない。よって、少量だからと言って家庭内のゴミを持ち込み中止することはない。どの家庭もゴミを家庭内に置くことは出来るだけ避けたいからである。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
97	市民にゴミ減量化の方法を記載した印刷物等を配布し、もっと踏み込んで市民に啓発すべきである。	Q86回答をご参照ください。
98	ゴミ処理は全ての人が生きていく上で必要なことから、税金で対応すべき事項だと考える。ゴミは税金で処理しているものの一つであり、手数料の名のもとに徴収しては、税の二重取りと考えられる。	ごみ処理は市の責務であります。一方で家庭ごみの処理を求める市民の方々に対するサービスの提供でもあり、そのサービスの量に応じて手数料を徴収することは妥当とされています。また、市民の皆さまから排出量に応じた負担をお願いすることは、公共サービスにおける受益者負担という考えから、負担の公平性の確保にもなると考えています。
99	家庭系直接持ち込みゴミ量は増加顕著だが無料。大型ゴミの戸別収集は他市では有料、当市は無料。ふたつとも有料化したいという。他市との比較資料は豊富ですが、深く思考・熟慮の痕跡が伺えない。	Q 3 回答をご参照ください。
100	食品の値上げ、ガソリン代の値上げをはじめ諸物価の高騰が著しい、働く人の給料は20年来あがらない、高齢者の年金は二年連続で減らされる。これにゴミ有料化は市民の生活一層悪化させる。ゴミ有料化は撤回すべきだ。	Q 5 回答をご参照ください。
101	ごみ処理は新居浜市の行政の役割の重要な業務の一つである、ごみ処理に協力的な個人搬入に料金を徴収するのは、問題あり。業者に委託しているごみ処理の一部を、市民が代行しているとも考えられる。	Q20、Q98回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
102	市民にとって、日常的で重要なごみ処理の徴収問題を、パブリックコメントの名の下で市民に細かく説明しない形で進めている。市政だよりとか、各家庭への戸別の資料配布とか、ケーブルテレビなどで情報提供の手段を駆使せず、認識を広めようとしていないのは、大きい問題である。私の周囲の人に聞いてみると、誰一人料金が必要になることを認識していなかった。私のような老人、ゴミ出しに興味のない青少年は、ホームページとかも見ないことが多い。	Q 6 回答をご参照ください。
103	私個人としては、ゴミ処理が無料で実施してくれていたことに感謝しているし、利用させてもらっている。詳細は未確認であるが、個人搬入の相応の負担をして、設備の維持は重要と考える。但し、従来の料金ゼロからの値上げがあまりにも高すぎる。個人搬入における搬入と他の搬入ゴミの比率はどの程度か。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
104	有料化すれば、費用によっては、個人搬入は減るが、ゴミステーションでの処分が増える。ゴミステーションが、道路ぶちに設置しているケースが多いので、処分ごみが増えれば、道路から溢れるなどの問題が発生する恐れあり。	Q36回答をご参照ください。
105	発生するゴミは必ず出てくるので、違法ではあるが家庭での焼却、家庭内での堆積、どこか目につきにくい場所に投棄するケースが増える。道路ぶちの草むらなどには、空き缶、空きペットボトルなどが投げ込まれていることは、よく知られている。又、山道などへの不法投棄が増えるなどの問題が多数発生する恐れがある。	Q 16回答をご参照ください。
106	費用を負担するとなれば、搬入時に毎回重量測定をするので、金額算定は容易である。金額を設定するとすれば、10kg10円～20円が望ましい。なお、最低金額は、100kg以下は100円～200円程度が望ましい。（少量のごみ徴収には抵抗感が強いので、徴収反対の意見は多いかもしれない。）乗用車で搬入する際は、数kg～数10kg程度が多いと思われるので100kg以下が多そう。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
107	料金支払いに当たっては、テレホンカードのようなプリペイドカードと現金払いの2本立てにする。処理場以外で、処理券を事前に購入することは、購入に行くことがまず煩わしいし、忘れることもある。処理券を忘れて搬入する際のトラブル、お釣りの処理等が煩雑で、更なる渋滞も発生し、混乱する。プリペイドカードは、処理場の受付の券売機で購入する。最低は100円或いは200円、千円、3千円、5千円程度のカードを販売する。	Q 38回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
108	高齢化が進み、業者にも剪定及び運搬を依頼することが増えるが、支払いが高額になる。その結果、剪定そのものをやめ、荒れ放題になっていくケースが増えることが懸念される。ごみ処理費用が高額になればなるほど、そのような状況がますます改善されなくなる可能性が高くなる。	業者に依頼した場合の処分手数料は、今回の見直しでは値上げになっておりません。
109	個人搬入での費用負担が高いと、個人の搬入は減ると思うが、その分不法投棄が増える。或いは、各所に設置しているゴミステーションに無断放置が増えることが懸念される。現在でも、道路ぶちのごみステーションでは、当該者以外のごみ放置がトラブルになるケースが多数聞かれますが、同様のケースはさらに増加し、それに伴うトラブル、ケンカ騒ぎも増加すると懸念される。	Q16、Q36回答をご参照ください。
110	ごみ処理せず、貯めていくことになれば、ごみ屋敷が増える可能性もあり、不法投棄が増えれば、結局その処理も別途必要になる。結局は、新居浜市がその処理に関する手間、人件費、最悪のケースでは、処理費用を負担することになる。	Q16回答をご参照ください。
111	他県の調査で、ゴミの処理量減量の効果があった報告があったとした場合、その関連で不具合、トラブル等についても調査、報告があったか確認が必要。表面的な減量効果に隠された問題が発生しないような価格設定が必要。発生したごみは、焼却場で処理された分を除けば、大半はどこかで処理するか、そのまま放置されている。	他市への事例調査において、担当者に聞き取り等を行っております。
112	大型戸別収集の場合は、高齢化問題の影響が大きいと思われる。更に、戸別収集が増えると思われる。収集個数が10個が上限値になっているので、MAX1回の収集で500円程度が望ましい。小型（傘、バット、空気入れ、照明灯、バッグなど）は50円/個。大型（ベッド、机、タンス等）100円/個。高齢化により、単体での回収も増加すると思われる。住民サービスの一環と考え、兎に角、利用しやすい金額の設定に必要あり。	Q22回答をご参照ください。
113	家庭ゴミの直接搬入有料化についてですが、100kgまで一律1,000円は、あまりにも酷い。	Q2、Q7回答をご参照ください。
114	自治会に入っている家庭でないと収集車でのごみ収集を利用出来ません。市は、その事をどう考えているか。	Q9回答をご参照ください。
115	有料化に賛成。ごみについて考えるきっかけになる。ごみ処理にたくさんの費用とエネルギーを使っていることをしてほしい。	ご意見のとおりです。Q10をご参照ください。
116	ごみについてのお知らせは、市政だよりやHPだけでなく、市民に関心を持ってもらえる催しや勉強会などを開催するなど、積極的な取り組みを行なってほしい。	Q6回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
117	市のごみ処理の方法を見直す機会も定期的に持つてほしい。	Q10回答をご参照ください。
118	ゴミ拾い活動を行っていますが、これまで以上に不法に捨てられるごみが多くなることが予想され、心配のひとつだ。具体的な対策をお願いしたい。	Q16回答をご参照ください。
119	この使い捨て、大量生産、大量消費の社会で一部のごみを有料化して解決に至ることはないと思います。まずごみを出さない工夫と意識を市民と市とそして企業と、いっしょになって取り組んでいくべきだとおもいます。	これまでもレジ袋の削減など、市民・企業と一緒に取り組んでまいりましたが、今後とも、食品ロスやプラスチック削減等におきましても協働で取り組んでまいります。
120	参考にした街と比べて世帯年収も低い新居浜市でこの価格は高い。そもそも金額の根拠が不明瞭だ。	Q2、Q7回答をご参照ください。
121	大型ごみの処理手数料については当面西条市のシール10枚無料配布、超えた分100円/枚で市から購入する方式を要望する。	Q22回答をご参照ください。
122	今後のごみ問題の取組みは特に3Rごみ削減、脱炭素ごみ活用等の取組みが重要と考える。1つ目は、市役所から広報として3Rごみ削減メリット(行政、個人)を分かり易い漫画風で一般市民、児童向けに発信する。2つ目は、市とリユース(株)が連携し、粗大ごみの中からまだ使えるものをリユースし、廃棄物の排出の抑制をし、リユース意識の向上を図り、ごみの減量を目指し、市の資源循環を促進する事で持続可能な循環型社会の実現を目指す。3つ目は、新居浜市の上部・川西・川東の3地域で「ごみ削減モデル地区」の懸賞金付き公募をはかりごみの減量化を推進し、意識啓発を促す。4つ目は、仮称「あかがねダストバスターズ」住友グループ・新居浜高専・市・市民で編成したメンバーで脱炭素ごみ活用発電等の取組みを推進する。	3R、ゼロカーボンの取組みについては、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
123	大型ごみの有料化により自治会ごみステーションへの不適正排出が増えるのでは。罰則を設ける等対策必要。	Q36回答をご参照ください。
124	自治会員は、これまでどおり無料にして、自治会を通して無料券を配る等してほしい。自治会脱会者を少しでも減らすため有効では。	等しく市民の方に少しからでもごみを減らす意識を持っていただくため、自治会員、未加入者に関わらず無料券等は設けていません。
125	自己搬入、一回ごとに100kgまで1,000円は賛成できない。西条市等と同じように100kg以下でも10kgごとに100円としてほしい。	Q2、Q7回答をご参照ください。
126	大型ごみ戸別収集、有料ならば1点につき100円にしてほしい。若しくは、3回目以降回収申し込みの場合以降、有料(1点100円)(2回目までは無料)としてほしい。	Q2、Q7回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
127	市民に対して負担が大きいように感じる。ごみを減らすことは大切ですが、『市民が受けられるサービス』としての権利でもあるのでは。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
128	減った分のごみで、不法投棄などが増えるのでは。	Q16回答をご参照ください。
129	経済的に厳しい状況が続いており余分の支出が困難で、空き地や河川などへの不法投棄が増加し景観を損ねるのではとの懸念がある。反って撤去費用が余分にかさむ。	Q16回答をご参照ください。
130	有料化の前に、市民への意識啓蒙を図ってごみ減量化に取り組んだ後、有料化が必要と市民が納得した上で有料化を進める事が望ましいのではないかと考えます。	Q49回答をご参照ください。
131	ごみの減量は大きな目標を持って取り組むべき。例えば、京都市の“20年でごみ半減”や横浜市のG30（5年でごみ30%削減）活動など、思い切った目標を掲げて取り組み、そして達成することで、ごみ問題に対する認識が深まり環境先進都市となる。また実施に当たっては、進捗状況（計画と実績）を毎年フィードバックすることが重要。	今後の施策検討の参考とさせていただきます。なお、進捗状況につきましてはQ10をご参照ください。
132	有料化と合わせて、3Rを進める施策が必要。有料化だけ実施すると、削減効果は一時的なもの或いは限られたものになる可能性がある。また今回の施策では、持ち込みから定期収集へのシフトや不法投棄などの悪影響も懸念される。	Q16回答をご参照ください。
133	家庭での生ごみ堆肥化を進めることは重要で、補助制度が適切かどうかPDCAで常に見直すことが必要。現在の段ボールコンポスト中心の普及活動については、費用対効果を再検討してもらいたい。また学校給食や民間企業などのまとまった食品ロスの排出について、焼却しない生ごみ処理方法、例えば中型の機械式堆肥化設備などを検討していただきたい。	今後の施策検討の参考とさせていただきます。
134	剪定クズについても、シルバーセンターが行っている堆肥化を一般家庭にも広げられないか検討していただきたい。	今後の施策検討の参考とさせていただきます。
135	ごみの持ち込みを減らすには個人の削減意識を高める事が重要だと思う。これまで市政だよりなどで啓蒙されていたが、充分には伝わっていないのではないかと。有料化の前にやるべきことが残っているのではないかと。	Q49回答をご参照ください。
136	特に直接搬入の有料化は反対する。	Q 5回答をご参照ください。
137	有料化に反対します。個人でのゴミ減には務めます。	Q 5回答をご参照ください。
138	家庭ゴミ一部有料化反対。公共料金も次々値上りし、住民の生活は圧迫している。日用品食費全て庶民生活に直結しているので生活は苦しくなっている。	Q 5回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
139	有料化に反対。ゴミ減量施策の再検討が不可欠ではないか。	Q 5、Q14回答をご参照ください。
140	市民の理解が得られるよう積極的な情報発信が不十分だ。	Q 6 回答をご参照ください。
141	人々が生活している限り、ごみは必ず発生するので、リバウンド、ごみ屋敷、不法投棄の問題が起きる。	Q16、Q59回答をご参照ください。
142	「有料化」に反対だが、示されている手数料についても、大型ごみ1点200円、搬入ごみの100kg以下1,000円を含め、収入減、物価高での市民の生活苦を無視した有料化と言わざるを得ない。一体、一度に100kgもの家庭ごみを搬入している市民がどれほどいるのか。事業者ごみを家庭ごみとして搬入しているとのうわさを聞くが、きちんと対処していると言えるのか。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
143	市民の自覚を促すこと。3Rの周知徹底、地球温暖化問題などで啓発を行い、市民が自覚的にごみ問題に取り組んでこそ問題の根本的解決につながる。市の努力は市民に届いていない。市民を巻き込んだ取り組みが不可欠である。有料化よりやるべきことは沢山ある。	Q49、Q51回答をご参照ください。
144	1人1日当たりのごみ量を減らす取り組みの徹底なしに、有料化を唐突に進めることは反対だ。	Q 5 回答をご参照ください。
145	不法投棄が増え、その処理対策に、より費用がかかる。	Q16回答をご参照ください。
146	基本的には反対です。搬入する人は基本的にはルールを守ってゴミを捨てようとしている人だが、一律千円と高額になれば空き家等の不法投棄に繋がらないか。	Q 2、Q7、Q16回答をご参照ください。
147	例えば50kgまでは無料など緩和、コロナで現状は難しいですが、市が主催でフリーマーケットを行い、リサイクル促進の方が、ゴミが減るのではと思う。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
148	不法投棄の問題や100キロまでという限定は高齢化が増える時代に逆行している。	Q 2、Q7、Q16回答をご参照ください。
149	ごみの減量をするのに有料化がどれだけ効果があるのか。10月から実施の計画のようですが、もっと他の方法がないのでしょうか。	Q49回答をご参照ください。
150	県内他市に比べ、いきなり1,000円案は非常識だ。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
151	大型ごみも無料から200円も納得できない。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
152	不法投棄が増える。	Q16回答をご参照ください。
153	有料化により家計が苦しくなる。不法投棄が増える。	Q 2、Q 7、Q16回答をご参照ください。
154	有料化に反対だ。不法投棄が増える。	Q16回答をご参照ください。
155	生活に関係することは税金で処理すべきだ。	Q 5 回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
156	持ち込みごみの有料化に反対。剪定ごみを業者に依頼すると高いから。税金を払っているのだから、知恵を絞って工夫し、住民サービスを追求してほしい。	Q 2、Q7回答をご参照ください。
157	有料化をやる上で数字的具体的な資料が欲しい。	計画書にある統計資料をご参照ください。
158	有料化をするのなら、何故、みんなの意見をきく方法をとらないのか。	パブリックコメント等で市民の意見を提出していただいています。
159	計画案について公民館等で閲覧ではなく、市政だよりで詳しく報告しないのか疑問。	市政だよりでは紙面が限られているため、各地区の公民館等で閲覧していただいたり、ホームページで公開しております。
160	自治会の協力もあって「無料」でスムーズに行っているのに、今後どうなるか。不法投棄も心配。	Q16回答をご参照ください。
161	持ち込みゴミをいきなり100kg1,000円は乱暴すぎる。他市と比較しても高負担であるし不法投棄につながる。	Q 2、Q 7、Q16回答をご参照ください。
162	もっといい説明を実施すべきである。	Q 4 回答をご参照ください。
163	反対だ。ごみの発生原因は生産者にも有り。消費者のみに負担させるのは合理的でない。	物をつくる生産者、ごみを排出する消費者の両方に、ごみに対する責任があります。
164	四国一住みやすい市としての自負はどうか。説明責任を果たしてない。	Q 4 回答をご参照ください。
165	値上げするなら各自治会への説明必要だ。	有料化実施の際は、希望する自治会に説明会を行います。
166	ごみの放棄は相当増える。回収はどうするのか。	Q16回答をご参照ください。
167	庭木も30cmに切ったりは高齢者にはできない。	剪定くずを定期収集で排出される場合には30cm以下にさせていただくようお願いいたします。
168	有料化に絶対反対だ。ごみの処理は、市のおおきな仕事で、全ての市民に関わることだ。市民との対話が必要だ。	Q 5 回答をご参照ください。
169	持ち込みが有料化になると、不法投棄が多くなると思う。	Q16回答をご参照ください。
170	市民に対する事前の丁寧な説明が必要と思う。もっと時間を掛けて市民の声を聞いて、方向を決めて欲しい。	Q 4 回答をご参照ください。
171	ごみ問題は、有料化で解決するものではなく、市として手間ひまかけて、なぜ減量が必要なのか明らかにしながら、市民に、減量への協力を真摯に訴えていくことが大きく減量等につながるのではないか。市民の協力あってこそ減量ができる。	Q49、Q51回答をご参照ください。
172	受益者負担というのなら、生産者や企業にも責任を求めるべきではないか。	Q163回答をご参照ください。
173	生活している以上ごみはなくせない。持ち込むことで収集する人の手間を減らしていると思っていた。	Q20回答をご参照ください。
174	受益者負担というが、市民全員が受益者だ。将来値上げされ続けるのでは。	直接搬入ごみ、大型ごみ戸別収集は、利用者が限定的であることから、公平性の観点から受益者負担をお願いすることとしております。
175	ごみは無料で引き取ってほしい。計画案は止めてほしい。	Q 5 回答をご参照ください。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
176	パブコメの周知が足りず、本来の趣旨を満たさない。既定の手続きを踏んだというだけでアリバイ作りにしか思えない。	Q74回答をご参照ください。
177	類似団体に比べて多いとの分析は、各自治体で特別な事情があるかもわからず適切か疑問だ。	類似団体は、人口や産業構造に近い団体であり、統計上の参考とさせていただきます。
178	持ち込みの増加は、空家問題とも関連して、家財を処分している方が増えていることも一因でこんごも増えると予想されるので有料化はごみ減量につながらない。	Q5回答をご参照ください。
179	有料化に伴うデメリットとして、家庭収集ごみの増加、不法投棄ごみの増加、また、これらに伴う対策経費の増加や料金徴収に係る経費負担が発生することであるが、特に不法投棄ごみの増加については、不法投棄されたところでは環境が悪化するし、場所によっては自然が破壊され、撤去するために莫大な経費がかかると思われる。極端なことを言えば、取り返しのつかない事態にもなりかねない。	Q16、Q20回答をご参照ください。
180	大型ごみの個別収集については、ある程度の有料化も致し方ないと思うが、高齢者のみの世帯などの経済的弱者は免除してほしい。	Q13回答をご参照ください。
181	他市町からのごみの流入阻止との理由もあるが、だからと言っていきなりに手数料100kg以下/回一律1,000円は高すぎるし、これでは、これまでとは逆に新居浜市のごみが料金の安い他市町へ流出する可能性も大いにあり、他市町に迷惑をかけることになる。事前に他市町と調整するなど了解が得られているのか。	Q2、Q7回答をご参照ください。また、市町で発生した一般廃棄物は、それぞれの市町で処理を行うため、調整は必要ありません。
182	直接搬入はかなりの増加がある一方で、家庭ごみの減量率（収集+持ち込み）の方が事業所のごみ減量率より高い。排出原因の解析が偏った視点ではないか。	事業系ごみは、近年微増・横ばいであり、減量に取り組む必要がありますが、事業系ごみは、産業構造等により特徴づけられる傾向があり、本市と類似の市と比べ、大きな差はありません。一方、家庭系ごみは、全国的には有料化などで減量が進んでおり、本市も収集ごみは減少傾向にあるものの、直接搬入ごみとあわせると、全国的なレベルから比べ、相当多い状況が続いています。収集有料化を導入していない自治体でも直接搬入ごみや大型ごみは有料が一般的であり、本市もこれらを有料化し、減量化を進めようとするものです。
183	ごみの増加率についての課題や現状などを特に家庭ごみの持ち込み者に対して認識を促してきたか。	ごみ処理の責務があることから、家庭ごみの持ち込みを受け入れておりますが、有料化をすすめるにあたり周知啓発をはかります。
184	意識の問題とするのならば、ごみ増加の課題について収集箇所やごみ処理場やカレンダー掲示等は検討はされたのか。	ご意見も参考に、有料化をすすめるにあたり周知啓発をはかります。
185	ごみが減らない原因は、家庭ごみ(持ち込み)の著しい増加が原因であるとして、コスト意識だけでなく戸別収集のシステムの問題も原因ではないか。	収集システムについても、ごみ減量に向けた様々な方策を検討してまいります。

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
186	事前にスーパー等で手数料券を購入する必要があると記載があるが家庭ごみの搬入の多い時期はスーパーでも繁忙期にあたるのではないのでしょうか。その上でスーパー等への相談と了承をもらっていると捉えて良いのか。	事前にスーパー等と協議を行っておりますが、円滑な実施が行えるよう調整に努めてまいります。
187	手数料券の購入は店舗のみでの検討か。オンラインやコンビニ店頭メディア端末での購入も検討されているか。ライフスタイルが多様化しているからこそ、場所が限定されていても、いつでも購入できる手段をご検討いただきたい。	オンラインやコンビニ店頭メディア端末の対応は検討しておりません。
188	負担やペナルティの施策だけでなく、ごみ減量に貢献の大きい事業所の表彰や市独自の認定制度、また軽減税措置といったインセンティブについても検討いただきたい。	今後の施策検討の参考とさせていただきます。
189	家庭ごみが有料化した際、野焼きや不法投棄の増加、遺品整理の放棄、空き家化の増加など社会的な課題が他自治体ではよく語られる。また、一時的な減少は見られるものの、リバウンドしやすいといった報告も上がっている。	Q16回答をご参照ください。さまざまな減量施策を行うことでリバウンドの抑制に努めてまいります。
190	段ボールコンポストの取組みはよい。参加時でのポイント付与ではなく、ダンボールコンポストでつくった堆肥をあかがねポイントで買い取り制度の導入も検討いただきたいです。ダンボールコンポストの利用促進と利用者のやる気向上に大きく寄与出来るかと思います。	今後の施策検討の参考とさせていただきます。
191	スケジュールの見直しを行ってほしい。10月までに周知できるとは考えにくい。コロナ禍が収まるまでの経過措置もしくは段階的な金額を希望する。	Q54回答をご参照ください。
192	電子書類や申請の簡略化、イラストや動画を用いた説明資料の軽量化など、慣例に捕らわれず変化することで、市からごみ問題に寄与する部分も多い。オンライン化やタッチパネルの活用など、どんどん検討していただきたい。	今後の施策検討の参考とさせていただきます。
193	今回の計画案を通じ、新居浜市のごみの現状について初めて知ることができて、意識が少し変わるきっかけとなりよかった。	今後も関心をもって頂けるよう広報に努めます。
194	県内唯一のごみ無料の都市としての特徴がなくなる。	Q51回答をご参照ください。
195	生ごみコンポストの講習会は、平日の開催で参加者が限られている。	日曜日開催の産直市ではダンボールコンポスト講習を行っておりますのでお問い合わせください。
196	剪定した樹木を資源として有効利用（例：発電、堆肥、他）できないか。	民間リサイクルの活用を検討してまいります。
197	ごみステーションに限らず畑、田んぼ、空き地等に不法投棄が増えるので、自己搬入ごみの料金は、100kgまで1,000円でなく、西条市のように10kgにつき100円が望ましい。	Q2、Q7、Q16をご参照ください。